

☆道行くみなさまへ☆

私は福島県民です。今の気持ちを知ってほしくてこんなチラシを作りました。

ひょっとして「福島原発事故はもう収束したはずだよね？」とか、

「福島県民は賠償金をもらって納得したのでしょ？」とか、

思っておられる方もいらっしゃるかもしれませんが、

実は、そうではありません。

へえ…そうだったの？
という方はこちらへ。

うん、知っている！
収束なんて嘘っぱちだよ！
という方はこちらへ。

福島原発の危機は今も続いています。

2011年12月、野田前総理は「冷温停止状態を達成した」として収束宣言を出しました。冷温停止状態はあくまで「状態」であって、「冷温停止」ではありません。危うい綱渡りの上で、かろうじて「状態」になっているというだけの話です。

今、溶解して燃料棒の在りかもわからなくなった原子炉を冷却しながら、耐震補強と修復工事が進められていますが、冷却水漏れや温度計故障は日常的に起きています。原子炉の中の状態は未だ誰にもわからず、ロボットを中に入れようとすれば故障を起こし、放射性物質は垂れ流されています。いつでも「臨界状態」に突入できる危険が、まだそこにあるのだと思います。

そんな中、2012年の有感地震は3139回を記録し、その6割が東日本大震災の余震だそうです。かろうじて「状態」がキープできている原子炉や冷却プールが、いつ倒壊するか、いつまた暴走を始めるか、いつ大量の放射性物質を撒き散らし始めるか、私は地震が起きるたび恐怖に震えています。この、まさにギロチンの下の暮らしを想像ください。

相変わらず低線量被曝は続いていますし、いつこの恐怖や不安が収束するのか、ゴールはまったく見えません。

適正な賠償金と避難・除染の費用等を東電に請求していますが、どうなることやら…先行きは真っ暗です。

脱原発の実現にあなたの力を！

私は東京に来るたび、その不夜城ぶりにびっくりしています。「わ～、電気が垂れ流しだよ～」と思って、悲しくもなります。

みなさんの暮らしの中で、電気の浪費はないか、改めて消費電力を見直してもらえませんか。

LED電球に変えたり、契約アンペアを下げたり、まだできることがあるかもしれません。

それは、みなさんが東電に支払う電気料金を抑えることにもつながります。

そして、これは心からお願いしたいことなのですが、どうかどうか、選挙の際には「脱原発」の実現を明言する候補者や政党を選んでください。

年末の衆院選では…しばらく立ち直れないのくらいのショックを受けました。

誕生した安倍政権によって、さっそく「原発ゼロ政策」の見直しや再稼働が公言され始めています。2012年の「エネルギー政策意見聴取会」では、「原発ゼロ」を国民の7割が支持したというのに、悔しいです。

次の選挙こそが正念場です。

どうか、どの都道府県も、福島
の轍を踏まないで済むように、みんな
で力を合わせましょう♪



右も読んでネ。

NO NUKES



原発に依存しない世の中は
日本の高い技術力と人を思いやる優しさがあれば
必ず創れると思います☆そう信じています。

読んでいただきありがとうございました。人見やよい(福島県在住・低線量被曝中)